

安全性が危惧されるゲノム編集トマトが熊本で栽培されています！！



もしかしたら、すぐ近くで！？

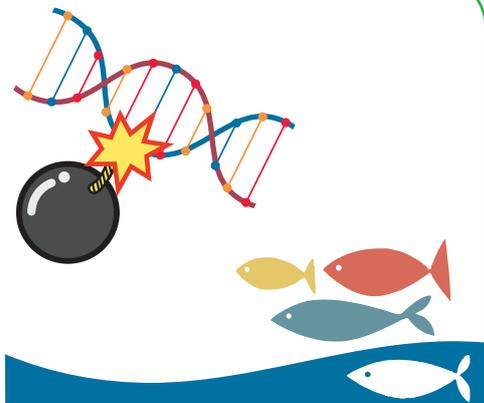
2021年に全国に無償配布されたゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」を加工したトマトピューレが、現在予約販売されています。その原料トマトの産地は、なんと、熊本です…。

実際、熊本のどこでどんな風に栽培されているか、交雑防止の対処がされているかなど情報がありません。パイオニアエコサイエンス社として公表はしないとされているため不明です。意外と身近なところで育てられているのかもしれません。

抗生物質問題や、雑な遺伝子破壊・・・問題点の多いゲノム編集食品

ゲノム編集は、その過程で抗生物質耐性遺伝子などが入れられていたり、目的以外の遺伝子を傷付けてしまう「オフターゲット問題」や、ターゲット遺伝子を破壊した後、その対象物にどのような変化が起こるか分からない...といった様々な問題点があります。

また、交雑が起きないという保障はなく、トマト生産が盛んな熊本では、現在栽培されているトマトとの交雑、そして生態系への影響が懸念されています。



今度は魚！スシローが熊本でゲノム編集魚商品化へ

回転ずし「スシロー」を展開するフード&ライフカンパニーズが、養殖業者との提携やゲノム編集などの技術への投資に意欲を見せているというニュースが、2021年12月に飛び込んできました。気候変動を念頭にに主要な魚種の安定的確保がねらいとのこと。

商品化に向けて拓洋（熊本市）と新会社を設立するという一方で、こちら熊本で進められようとしています。

GABA高蓄積ゲノム編集トマトピューレの原材料・成分

※シシリアンルージュハイギャバは、2021年6月現在機能性食品の届出を行っておりませんが、今後届出を行う予定です。

- ◆原材料：トマト（熊本県産） ※品種：シシリアンルージュ・ハイギャバ
- ◆内容量：1袋 20cc
- ◆摂取上の注意：
 - ・多量に摂取することにより、疾病が治癒したり、より健康が増進できるものではありません。
 - ・降圧剤等の医薬品を服用している場合は医師、薬剤師にご相談ください。
- ◆1日あたりの摂取目安：1日1～2袋を目安にお飲みください。
- ◆賞味期限：製造年月日から1年
- ◆保存方法：直射日光を避け、常温または冷蔵庫、冷暗所に保存してください。
- ◆販売者：パイオニアエコサイエンス株式会社
- ◆その他：
 - ・本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。
 - ・本品は、疾病に罹患している者、未成年者、妊産婦（妊娠を計画している者を含む）及び授乳婦を対象に開発されたものではありません。
 - ・疾病に罹患している場合は医師に、医薬品を服用している場合は医師、薬剤師に相談してください。
 - ・体調に異変を感じた際は、速やかに摂取を中止し、医師に相談してください。
 - ・食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。





食べる私の意見

不安なものは食べたくないのに選べないの？

「ゲノム編集」の技術は始まったばかりだけど、豚、牛、魚でも試されています。食品の遺伝子の一部が壊されることは自然界でも起こりうる変異だという理由で、現在は安全かどうかの検査は不要とされています。表示も不要とされています。食べる私の視線では、人が長い間食べてきたものと本当に同じだと言えるの？違うの？よく分かりません。

「ゲノム編集」の表示がなければ選べません。タネや苗の表示もないと、育てる人だって分からなくなって、食べものがふつうのものか「ゲノム編集」のものか、誰にも分からないのが私たち日本の食事となることは止めたい。最低でも、育てる時、売るときには、分かるように表示や情報の公開を義務づけてほしいです。

有機食品がなくなる！？

千葉県いすみ市で学校給食のお米を有機にするために、お米作りを指導した民間稲作研究所の稲葉光國さんが、遺言のように言われ続けていた言葉があります。

「ゲノム編集の稲の栽培が始まると、ゲノム編集のタネや苗に表示がないので、知らない間に有機のお米と交雑する可能性があり、有機のお米がなくなる」。

これが現実のものとなりそうで心配です。ゲノム編集のタネや苗を野放しに栽培していいなんて、誰が決めたのでしょうか！



有機農家の心配の声

生物の多様性はこれからどうなる？

都会の人は生物多様性といってもピンとこないかもしれないですね。でも、外来植物の害等は時々聞くでしょう？セイタカアワダチソウが入ってきて、そこで元々育っていた植物の種類が激減したとか、そんな話です。

ゲノム編集の作物がその場所の在来種にどう影響を与えるかなんて、誰が分かるんでしょう。

ゲノム編集は栽培する前に、環境省と農林水産省に影響がないことを届けることになっています。でも、表示もないタネや苗を野放しで栽培して、本当にコントロールできるのでしょうか？外来種ですらコントロールが難しいのに。



環境を心配する市民の意見

ゲノム編集でないものを見分けるマーク、あります！



ゲノム編集のものと見分けるためのOKシードマーク（OKシードプロジェクト(okseed.jp))を、まずはトマト生産者の方達へ広めることが急務です。皆で協力し、声をあげ、表示をすることで私達の食を守っていきましょう！！

ゲノム編集トマトの苗を配らないで！

ゲノム編集トマトの苗を障がい児福祉施設やデイケア福祉施設、小学校に無償配布することを計画していることがわかりました。障がい児福祉施設とデイケア福祉施設へは2022年、小学校には2023年に配布する計画だそうです。障がい児福祉施設やデイケア福祉施設、小学校にゲノム編集トマトの苗を配らないで！

OKシードプロジェクトでオンライン署名受付中！
<https://okseed.jp/act/>

